

# パステル

未来を描く 十人十色のハーモニー



## 2. | 巻頭インタビュー |

マンガ家

## 里中 満智子<sup>さん</sup>

| 自分の強さを信じ自分らしく輝く

4. | 特集 | 女性の活躍応援します！

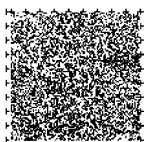
6. | true colors 自分色はっけん vol.3 |

一般社団法人レガートおおた 代表

葵 佐代子<sup>さん</sup>

7. 区からのお知らせ

8. エセナおおたからのお知らせ



巻頭インタビュー

# 自分の強さを信じ 自分らしく輝く

## ～里中満智子さん(マンガ家)～

1964年、高校2年生でマンガ家デビュー。以来、今日まで多くの作品を発表し続けている里中満智子さん。幅広い年代層のファンを持つ里中作品には、強く生きる女性主人公が数多く登場します。

女性の活躍が論じられる昨今、里中さんの中に「強い女性像」が生まれた経緯や、漫画への愛情、感じていらっしゃることをうかがいました。

### 漫画はいろいろな立場の人を理解できるツール

はじめに影響を受けた漫画は、手塚治虫先生の『鉄腕アトム』。雑誌連載のストーリーには案外暗いエピソードが多く、敵側のロボットの葛藤や悩みが丁寧に描写されていたので、いつも泣きながら読んでいました。

ところが、この『鉄腕アトム』が悪書だとして、教育委員会や学校が追放運動を起こしたんです。「字が少なからず子どもの脳の発達に良くない」「ロボットが喜怒哀楽を持つなんておかしい」「闘うシーンが残酷で子どもがマネをしたら大変など、子どもから見たらおかしな理屈。「見かけで人を差別しないように」と言うくせに、大人は漫画というだけで中身を見もしないで悪たと言っただけです。

そんなの納得できません。「大好きな漫画を私が守らなきゃ」「私が大人になるまで漫画を存続させたい」「そんな思いから、自分でも漫画を描くようになってきました。

弁護をさせてもらうと、漫画って実は子どもの心の成長にすごく良いんですよ。なぜなら漫画には、すべてのキャラクターのセリフを読み手自身が読むという特徴があります。これは、いろいろな立場の登場人物の

気持ちを理解することがつながりやすい。

### 描き続けてきたのは強い女性の主人公

「マンガ家になりたい」と言うだけで変人扱いされるような時代でしたが、中学生になる前に志は固まっていました。「目を覚ましてほしい」「こんな子に育てた覚えは…」と毎日言ってくる母親が鬱陶しくて(笑)、一刻も早く家を出るために片っ端から投稿をはじめました。高校生になってからは印刷工場でアルバイトをしながら、もった反故紙※の裏に漫画を描き続け、高校2年生になる春休みに講談社が初めて開催した新人漫画賞で一等をとり、その作品『ピアの肖像』でデビュー。やっと堂々と漫画が描けるようになりました。

漫画って作品さえ面白ければ読んでもらえるという世界。当時は、女流マンガ家として上田としこ先生、わたなべまこ先生といった方々が活躍されていましたから、男女も学歴もキャリアも関係なく、公平で気持ちが良いだろうなと想像していたら、本当にその通りでした。

ただ、当時の少女漫画に登場する女の子たちはすべて「私は不幸とシクシク泣くんです。そこには違和感

を感じていました。だって、女性って本当は強いじゃないですか(笑)。少女漫画は恋愛ものが王道ですが、「愛されて幸せ」「男性に幸せしてもらおう」といった話がどうしても好きになれない。編集の方には「読者はけなげに耐えている女の子に同情するんだよ、ここで泣かせなきゃ」とよく注意されました。「一応はい」と従うそぶりを見せつつ、「それは男性が好きな女の子像じゃないの?」と、心の中で反論していました。

だから、そういうところは最小限にして笑、私の描く主人公は「強い女性」。自分で決断をくだし、自ら道を選ぶ女の子を描き続けてきました。本当は力があるんだから、誰かに幸せにしてみようって人生なんてもうたいたくない。「自分の強さを信じる」と思い描いてきたら、次第に読者に支持されるようになり、そのうち思い通りに描けるようになりました。

### 自分で選んだ生き方で

戦後の男女平等と言われる中で育ったものの、実際には男の子は男らしく、女の子は女らしくという価値観が根強く残っていた時代。私は、女は損だと思っていたんです。すべて「女のくせに」と言われるから。で

も、「男のくせに」と言われるのは男性も一緒。むしろ、泣いてはいけない、肩肘張って頑張ることを求められる男性の方がしんどいのかも、と思うようになりました。女の子はね、本当は強くてしぶといんですよ。しかも、場面場面いろいろもしいらいい「ぶり」ができますから(笑)。

かつては台所に立つのは女性という思い込みもありましたが、最近は料理好きを公言する男性も増えていきます。マンガ仲間が集まる時も、張り切って料理をこしらえるのは男性陣。みんなに「おいしい!」次は何を作ってくれるの?」と言われるとモチベーションが上がるみたい(笑)。

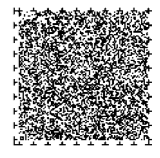
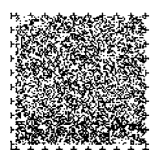
性別は選んで生まれてくることにはできませんが、生き方は選べます。「自分で選んだ」と自覚すると、人はすごい力を発揮することができるんです。

マンガ家は、10代の私が選んで歩き続けてきた道。今は大学講師や日本漫画家協会の仕事などで、すべてのパワーを漫画に注げる状況ではありませんが、何とか体力を保ちながら、いつまでも描き続けたいと思っています。漫画の世界は性別に関係なく、読者にとって作品が面白いかどうかという実在クリアでスリリングな世界なので、意欲のある若い人たちにもどんどん入ってきてほしいですね。

さと なか まち こ  
**里中満智子さん**

マンガ家  
大阪芸術大学キャラクター造形学科学科長  
(公財)日本漫画家協会理事

1948年 1月24日大阪市に生まれる  
1964年 高校2年生の時に「ピアの肖像」で第1回講談社新人漫画賞を受賞し、プロデビュー。  
1974年 「あした輝く」「姫が行く!」で講談社出版文化賞を受賞  
1982年 「狩人の星座」講談社漫画賞を受賞  
2006年 全作品及び文化活動に対して文部科学大臣賞を受賞  
2010年 文化庁長官表彰受賞  
2013年 2013年度「マンガ古典文学古事記」古事記出版大賞太安万侶賞受賞  
2014年 外務大臣表彰受賞  
2018年 文化庁創立50周年記念表彰受賞



※印刷して不要になった紙



【表1】企業規模30人以上における役職別女性管理職割合の推移 (%)

	課長相当職以上 (役員を含む)	係長相当職以上 (役員を含む)	役員	部長 相当職	課長 相当職	係長 相当職
平成12年度	3.5	5.1	9.1	1.6	2.6	7.7
15年度	4.2	5.8	10.9	1.8	3.0	8.2
18年度	4.7	6.9	12.2	2.0	3.6	10.5
21年度	6.3	8.0	13.6	3.1	5.0	11.1
*23年度	6.8	8.7	13.9	4.5	5.5	11.9
25年度	6.6	9.0	13.1	3.6	6.0	12.7
27年度	7.8	10.2	16.0	4.3	7.0	13.9
28年度	8.7	10.4	15.7	5.4	7.9	13.8
29年度	8.9	11.1	16.0	5.4	8.6	14.5

※平成23年度の割合は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。  
引用：厚生労働省 平成29年度雇用均等基本調査より

また、「女性だから家事をするべき」といった、女性自身の役割意識や固定観念が活躍の場を限定している可能性もあります。昨今は、料理が趣味という男性も少なくありません。イクメンのみならず、イクジイ、イクボスを自称する男性や子どもが産まれたら育休を取

「すべての女性が活躍できる環境作りを」いわゆる女性の活躍推進について、この数年ますます議論が活発になってきています。では、そもそも「女性の活躍」とはどのようなことなのでしょう？なぜ今、女性の力がこれほど必要とされているのでしょうか？急速に変化している日本の現状も踏まえてわかりやすくお伝えします。

ただ、「求められればリーダーを経験してみたい」と意欲を持ちながら、手を上げることがためらってしまう女性も少なくないようです。その大きな理由の一つが「仕事と家庭の両立への不安」です。

**一人で抱え込まず  
社会資源を利用しよう**

職以上の女性管理職を3割に引き上げることを目指していますが、単に男女比を50対50に近づけるだけではなく、女性リーダーが誕生することによるさまざまなメリットが、職場環境のみならず日本全体を活性化すると期待されています。

特集

# 女性の活躍 応援します！

女性が活躍するための  
環境づくりが進んでいます

結婚、出産後も働き続ける女性が増加傾向で、夫婦共働きの家庭は今やあたりまえになってきました。それでも、第二子の出産を機に退職する女性は46・9%（平成30年内閣府男女共同参画局）と半数近くにのぼります。

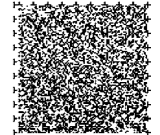
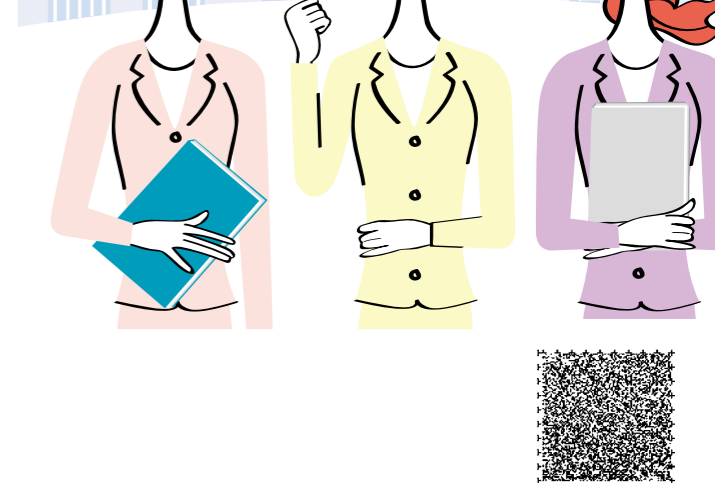
辞めてしまうと、その後、正社員として採用されにくくなったり、保育園に子どもを預けにくくなったりといった状況が続いていました。そのため、働き続ける意欲や能力が高くとも仕事復帰を諦め、パートや専業主婦の道を選ぶ女性が少なくありませんでした。日本の高学歴女性のうち約3割が無職（OECD）というデータもあります。

昨今の女性活躍推進への取り組みとして、職場での男女の格差是正や保育園の増設など、女性が働き続けやすい環境づくりが進められています。令和元年5月には「女性活躍推進法」の改正法が成立し、法律の面でも女性の活躍がいつそ

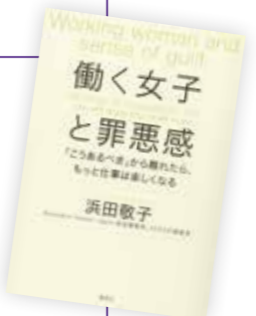
後押しされることになりました。女性に力に注目が集まっている理由は、労働力としての物理的なニーズにとどまりません。今の社会は国際化、多様化が進み、新しい価値観で次々に「変革」を起こしていく必要に迫られています。そんな中、女性ならではの視点や柔軟な発想を取り入れ、職場の風通しが良くなったり、女性の提案がもとで誕生したヒット商品も数多くあります。

女性が活躍する「こと」で  
生まれる「多様性」

また、地域活動などでも、さまざまな価値観を持つ人たちをとりまとめる高いリーダーシップを発揮することで活動が活発化した例もあります。



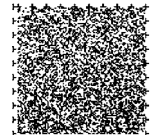
「やりたい」と考える男性もいます。相談する相手限定せず、友人、会社の同僚や人事、行政の窓口などいろいろな人たちの意見を取り入れながら視野と手段を広げ、仕事と家庭を両立する自分なりの方法を模索できると良いですね。



エッセの本棚から

**働く女子と罪悪感**  
「こうあるべき」から離れたら、もっと仕事は楽しくなる  
著者：浜田 敬子 出版社：集英社

【内容】  
テレビ朝日コメンテーター、[AERA]元編集長・浜田敬子さんの初の著書！  
メディア業界の第一線で挑戦を続ける男女雇用機会均等法第一世代の著者が、働くことに悩んでいる女性たちへ贈るメッセージ。



## ～大田区男女共同参画に関する意識調査を行います～

今年は5年に1度の男女共同参画に関する意識調査とそれに関連する生活実態調査の年です。  
この調査結果が次期「大田区男女共同参画推進プラン」(\*)策定の基礎資料になります!

調査予定  
期間 令和元年11月頃～1か月程度

調査依頼と調査票などを  
2,000名の区民の方  
(無作為抽出)に郵送します。  
是非ご協力をお願いします。



※「大田区男女共同参画推進プラン」とは?

男女共同参画社会の実現を目指し施策の推進を図るためのプランです。  
詳しい内容は大田区のHPからご覧いただけますので、参考にしてください。



【お問い合わせ】人権・男女平等推進課 電話：03-5744-1148 【大田区HP】<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chiiki/danjo/index.html>

## ◆ インフォメーション ◆

国の動き

### 「令和元年版男女共同参画白書」を公表しました

「令和元年版男女共同参画白書」が6月14日(金)に閣議決定され、国会に報告されました。今回の白書では、特集として「多様な選択を可能にする学びの充実」を取り上げています。  
詳しい内容については、内閣府のHPをご覧ください。

【内閣府男女共同参画局】  
[http://www.gender.go.jp/about\\_danjo/whitepaper/index.html](http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/index.html)



### 「女性活躍加速のための重点方針2019」を決定

「女性活躍加速のための重点方針2019」は「第4次男女共同参画基本計画」に定めた具体策や成果目標の実現に向け、(1)人生100年時代において、多様な選択を可能とする社会の構築 (2) 女性活躍を支える安全・安心な暮らしの実現 (3) 「生産性向上・経済成長・地方創生」の切り札の視点をもって、今後重点的に取り組んでいきます。

【内閣府男女共同参画局】  
[http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/pdf/jyuten2019\\_honbun.pdf](http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/pdf/jyuten2019_honbun.pdf)

都の取組み

### 「東京の男女平等参画データ2019」を公表しました

「東京の男女平等参画データ2019」には、  
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍  
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現  
領域Ⅲ 多様な人々の安心な暮らしに向けた支援  
領域Ⅳ 配偶者暴力対策  
領域Ⅴ 男女平等参画を阻害する様々な暴力への対策  
における現状や統計資料などが掲載されています。

東京都は、男女が対等な立場であらゆる活動に共に参画し、責任を分かち合う男女平等参画社会の実現を目指しています。  
詳しい内容は、東京都のHPをご覧ください。

【東京都生活文化局都民生活部男女平等参画課】  
<http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/danjo/houkoku/data/0000001315.html>



true colors



一般社団法人  
レガートおおた 代表  
あおい さよこ  
葵 佐代子さん

profile  
1973年大田区役所入庁。戸籍住民課、福祉事務所に生活保護ケースワーカーとして従事し、後に国際交流担当部局にて都市間交流を担当する。55歳で早期退職し、「レガートおおた」の立ち上げに参加。これまでの経験を活かし、多くの外国人への支援相談に取り組み。2016年「レガートおおた」代表に就任。

区内で活躍する男女共同参画人

## 誰もが暮らしやすい地域の実現を

外国人支援を行うように  
なってきたきっかけは?

高校生のころ、日本と中国を行き来している知人女性から中国語を習っていたこともあり、いつか中国に行ってみたいと思っていました。大田区役所の職員として働いていた1976年の夏、訪中団に参加することができました。その訪中を経験し、「中国のよいところを日本に取り入れ、日本のよいところを中国に伝えていければ」と考えるようになったのです。——これが地域に住む外国人と関わるようになったきっかけです。区役所では、戸籍住民課、福祉事務所を経て、国際交流担当部局で北京市朝陽区との青少年交流や大田区内での国際交流事業に関わるうちに、中国以外の国の文化や制度などにも関心を持つようになりました。55歳になり、もともと地域で人と直接関わりながら仕事がしたいと思い早期退職しました。その後、一般社団法人レガートおおたの立ち上げに参加し、外国人に向けた多言語相談、日本語指導、国際交流などさまざまな活動に取り組んでいます。

大変なのは、地域に住む外国人に

これまでに苦労されたこと

多様な人が暮らしやすい  
地域づくりを

必要な情報をしっかりと伝え、届けることです。たとえば、多言語相談窓口があることを知らない方もたくさんいます。区が実施したアンケート調査では外国人の多言語相談窓口認知度は約20%でした。ホームページやチラシなどでお知らせしていますがまだまだ足りません。何でも気軽に相談していただくことにより、問題の深刻化を防ぐこともあると思います、少しでも多くの方に知っていただきたいと思っています。外国人への情報伝達はいつも課題です。

情報を伝えるということは単に、外国語に翻訳すれば良いということではありません。たとえば、日本人であれば「入学式」「運動会」で何が行われるのかイメージできますが、外国人にとっては何をやる行事なのか分からないのです。また、病気になることも受診方法が分からないから医療機関を利用できない。だから「国民健康保険」に加入する意味が理解できないという話も聞きます。

また、最近、「役所の書類はやさしい日本語」という動きが出てきていますが、まだまだ日本人が読んでもよく分からないものがあります。外

お困りがありましたら、  
気軽に相談ください!



▲多言語相談窓口のスタッフのみなさんと葵さん  
(消費者生活センター1階☎03-6424-8822)

国人ならなおさらです。申請書の書き方を多言語相談窓口に聞きに来る方もいます。レガートおおたではそのような方の支援をしながら、やさしい日本語の普及も図ってまいります。

相談を受けていて、外国人の人権がないがしろにされているのではないかと感じることもあります。外国人だという理由で日本人の大家さんからアパートを貸してもらえないという話も聞きます。これを解決するにはお互いに誤解や偏見をなくし、助け合う姿勢が必要だと思います。

今後、日本で働く外国人が増えることは間違いありません。当然、大田区に住む外国人も増えるわけですから、多様な人が暮らしやすい状況をこの地域も作り出していく。そのためには外国人支援に関わっている私たちも含め、日本人の意識も変わらなければならないような気がします。



# ◆エセナおおたからのお知らせ◆

大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」の講座・イベント

タイトル	内容	日時	対象・定員・その他
エセナフェスタ2019	エセナおおたを利用している団体のお祭り。発表、展示、模擬店、バザーなどがあります。	10月20日(日) 10:00~16:00	区内在住・在勤・在学の方ならどなたでも
迫りくる親の介護に備える！ 介護男子の知恵と工夫	男性介護者のための心構えや調理実習、介護保険の仕組みを学びます。	①10月17日(木) 13:00~15:00 ②10月26日(土) 14:00~16:00 ③11月7日(木) 11:00~14:30	大田区在住・在学・在勤の男性 ※③の会場のみ池上会館 ※各回ごとの申込み可能
ぷち起業応援セミナー ～ネットを活用した 集客・販売テクニク～	女性の働き方の一つとして、起業を身近に感じる講座です。夢をカタチにするヒントを学びます。	10月22日(火・祝) 10:00~12:00	大田区在住・在勤で起業に興味のある女性
弁護士による 女性のための法律講座 ～夫婦間をめぐる 法律知識を学ぶ～	DVや離婚に関する法律について弁護士から正しい基礎知識を学びます。	12月3日(火) 13:30~15:30	原則大田区在住・在学・在勤の女性優先

▶ 講座・イベントのお問合せ・お申込みは「エセナおおた」まで  
エセナおおたでは、男女共同参画社会の実現をめざし、イベントや講座、相談などの様々な取り組みを行っています。また、区民の皆さんが自主的に活動する場を提供しています。



大田区立男女平等推進センター

「エセナおおた」

TEL 03-3766-4586

FAX 03-5764-0604

〒143-0016 大田区大森北4-16-4

E-mail [escena@escenaota.jp](mailto:escena@escenaota.jp)

<http://www.escenaota.jp/>

エセナおおた

検索



JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。  
★…案内標識

## 一人で悩んでいませんか？ まずは、お電話ください。

無料

相談内容	対象・電話番号	相談日時
女性のための たんぽぽ相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者は区内在住・在勤・在学の女性</li> <li>・面談を希望する場合、相談受付時間内に電話で要予約</li> <li>・面談中、保育(1歳～未就学児)が必要な場合は要予約</li> </ul> <p>TEL <b>03-3766-6581</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●月・金 10:00~13:00</li> <li>●火・木 13:00~16:00</li> <li>●水 18:00~21:00</li> <li>●土 13:00~19:00</li> </ul> <p>※相談受付は、終了30分前まで</p>
DV相談	<p>大田区 DV 相談ダイヤル</p> <p>TEL <b>03-6423-0502</b></p>	<p>毎週月曜日～金曜日 9:00~17:00 (祝日・年末年始を除く)</p>
男性のための相談	<p>東京ウィメンズプラザ 男性のための悩み相談</p> <p>TEL <b>03-3400-5313</b></p>	<p>【電話相談】 毎週月曜日・水曜日 17:00~20:00 (祝日・年末年始を除く)</p> <p>【面接相談】 毎週水曜日 19:00~20:00 (祝日・年末年始を除く)</p> <p>※左記電話にて、要予約</p>

編集・発行/大田区総務部 人権・男女平等推進課

〒144-8621 大田区蒲田5-13-14 TEL:03-5744-1610 FAX:03-5744-1556

・令和元年10月発行

・過去のバックナンバーは【大田区ホームページ > 地域社会 > 男女共同参画を目指して > 男女共同参画のための情報誌「パステル」】に掲載しています。

ご意見・ご感想もこちらのホームページからご入力いただけます。

大田区ホームページ

「パステル」

